

## 海外研修報告⑤：6日目の活動

### 6日目 7/30 (火)

8時10分にホテルを出発し、セインズセプテリ高校へと向かいました。セインズセプテリ高校は、全寮制で13歳から16歳（中学1年～高校1年）の女子が通う学校です。現地添乗員のリムさんによると、「セインズセ」とは「理系の学校」を、「プテリ」とは「女子」を意味しているそうです。学校に到着後、バスケットのコートで記念写真を撮りました。その後、会議室のような部屋に通され歓迎セレモニーが行われました。

その後、小麦にバナナの皮を混ぜた麺づくりの活動が行われました。セセリ高校の生徒が説明をして活動が行われました。堂々としてジェスチャーを交えたかわいらしいスピーチにとっても好感がもてました。最初は緊張ぎみの前女生でしたが、活動をしながらの交流によって緊張感もとれ微笑ましい交流が行われました。他にも、マレーシアの伝統的染色法であるバティックというろうけつ染めを経験しました。

前女生の研究発表に対してセセリ高校生が質問し前女生が応答するディスカッションも行われました。高校生同士なので、笑いあいのくだけたやり取りが行われ、見ていて清々しい感じを受けました。交流会の最後に屋外でドリアンも振る舞ってくれました。

最後になりますが、この研修は多くの方々のご協力があったのもです。ご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。

